

令和8年度

# 運営に関する計画



大阪市立東三国小学校

令和8年4月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

(1) 安全・安心な教育の推進

本校は、「全ての子どもの学びを保証し、共に学び、共に育つ教育の実践」を学校教育目標とし、「やりぬく子」「協力する子」「自ら考える子」の育成に取り組んでいる。

教育活動アンケート（児童アンケート）の「学校へ行くのが楽しい」に肯定的に回答する児童は令和7年度83%で、児童にとって学校生活が安全・安心なものであることがわかる。一方で、人権教育を通して様々な場面で自尊感情を高めるような取り組みを継続して進めていくとともに、自分が大切であるだけでなく、他の人も大切であるということについても指導していく必要がある。

(2) 未来を切り拓く学力・体力の向上

教員の研修に力を入れてきた結果、児童の学力については、向上が見られ、令和7年度の経年調査では、多くの学年で国語、算数が大阪市平均を上回る結果となった。

本校では、児童の主体的・対話的な学びを深めることにより学力向上を図ることができると考え、実践に取り組んでいる。今後も、より児童の主体的・対話的な学びを深めるため、教員の研修に重点を置いていく。

体力面では、外遊びをしている児童の割合は比較的高い。また、なわとび週間やかけあし週間などを実施し、児童が体を動かす機会を増やす取り組みを行っている。令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果では、体力合計点が男女とも大阪市及び全国の平均値を上回っているだけでなく、多くの種目についても大阪市、全国を上回る結果となった。現状の数値を向上していくためにも、今後も体育の学習はもとより体育的活動も大切に取り組んでいく必要がある。

(3) 学びを支える教育環境の充実

令和7年度小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合は67%であった。発表ボードの活用、インターネットによる調べ学習など、学年によって活用内容は様々であるが、今後も効果的な活用ができるよう研究・研修を進めていく。

教員の時間外勤務時間については、昨年度の月平均時間は22時間で、一昨年度よりもやや減少しているが、時期によっては時間外勤務時間が増加するため、業務内容の見直しや業務の分担などを進めていく必要がある。

読書に親しむことができるように、引き続き、図書館開放を充実させるとともに、地域ボランティアによる読み聞かせについても計画・実施していく。

本校の地域や保護者の方は、学校行事に対して協力的である。そのため、これまでも様々な学習活動で、地域・保護者の人材を活用した取り組みを行ってきた。今後も活動の内容を精査しつつ、地域・家庭との連携を図っていく。

## 中期目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- 令和11年度までに、小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を88%以上にする。
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を66%以上にする。

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。

### 【学びを支える教育環境の充実】

- 令和11年度の小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を72%以上にする。
- 令和11年度の教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間で月18時間30分以下を維持する。
- 令和11年度の小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を75%以上にする。
- 令和11年度の教育活動アンケート（児童アンケート）における「地域の人と一緒に学習活動に取り組んでいる」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を93%以上にする。

## 2 中期目標の達成に向けた年度目標

### 【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R7 83%)
- 小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を63%以上にする。(R7 データなし)

### 【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。(R7 83%)
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。(R7 89%)

**【学びを支える教育環境の充実】**

- 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を69%以上にする。(R7 68%)
- 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月 20時間以下とする。(R7 21時間)
- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。(R7 71%)
- 教育活動アンケート(児童アンケート)における「地域の人と一緒に学習活動に取り組んでいる」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。(R7 89%)

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立東三国小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</b></p> <p>○ 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(R7 83%)</p> <p>○ 小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を63%以上にする。(R7 データなし)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【<b>基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現</b>】</p> <p>本校の学校教育目標ならびに学校安心ルールの4つの「めざす子ども像」のもと、全教職員が協働し、児童が落ち着いて学習に取り組むことができる環境を整備する。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回以上、児童の生活指導面における全体協議の場を設定し、教職員間で児童の様子や指導の結果を情報共有する。</li> </ul>	
<p>取組内容②【<b>基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現</b>】</p> <p>いつ起こるかかわからない災害等に備え、児童・教職員・保護者が防災の意識を高められるようにする。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な状況を想定した避難訓練を年3回実施する。</li> <li>・1学期中に災害等を想定した保護者引き渡し訓練を行う。</li> </ul>	
<p>取組内容③【<b>基本的な方向2 豊かな心の育成</b>】</p> <p>「自分を大切にし、他の人も大切にできる」子どもの育成をめざした人権教育を推進する。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各学年の年間指導計画をもとに、人権教育の取り組みを毎学期行う。</li> </ul>	
<p>取組内容④【<b>2 豊かな心の育成</b>】</p> <p>発達障がいに関する研修を重ね、インクルーシブ教育推進スタッフや巡回相談の活用による教職員・児童・保護者等に対する支援体制を構築する。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合理的配慮の観点をもとに「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を作成し、年間を通じて3回見直しを行う。</li> </ul>	

取組内容⑤【2 豊かな心の育成】

演劇や音楽などの優れた芸術を鑑賞することで、児童の豊かな情操を養い、芸術を愛する心を育てる。

指標

・多様な芸術を鑑賞できるように計画し、劇団などを招いた演劇や音楽の鑑賞会を年に1回以上実施する。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立東三国小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</b></p> <p>○ 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。(R7 83%)</p> <p>○ 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。(R7 89%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① <b>【基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上】</b></p> <p>公開授業や授業研究を通して指導方法の工夫・改善を図るとともに、主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れ、児童が「わかる」と実感できる授業づくりを推進する。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業づくりや教科の専門性を高める研鑽を続けるよう、研究授業を年間3回実施する。</li> <li>・授業づくりの質を向上させるため、年間5回の研修会を実施する。</li> </ul>	
<p>取組内容② <b>【基本的な方向5 健やかな体の育成】</b></p> <p>健康週間の実施、学級での指導、保健啓発、委員会活動等を通して健康的な生活習慣が身につくように指導する。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康に対する児童への意識づけを図るため、健康委員会で毎月1回の健康調べを実施するとともに、学期に1回の健康週間では、「ふりかえりカード」を活用し、自身の健康や生活習慣について振り返るようにする。</li> </ul>	
<p>取組内容③ <b>【基本的な方向5 健やかな体の育成】</b></p> <p>体育的行事の実施に加え、運動環境の整備を行い、多様な運動に親しめる機会を充実させ、児童が主体的に体を動かすことができる環境づくりを行う。</p> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かけ足週間」や「なわとび週間」等の体育的行事を運動委員会と連携し、年間3回以上実施する。</li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p> </p>	

次年度への改善点

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p><b>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を69%以上にする。(R7 68%)</li> <li>○ 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月20時間以下とする。(R7 21時間)</li> <li>○ 小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を72%以上にする。(R7 71%)</li> <li>○ 教育活動アンケート(児童アンケート)における「地域の人と一緒に学習活動に取り組んでいる」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。(R7 89%)</li> </ul>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容① <b>【基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】</b></p> <p>各教科において学習者用端末を活用した学習活動を日常的に取り入れ、児童が主体的に端末を活用する機会の充実を図る。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT 活用に関する校内研修会を年1回以上実施する。</li> </ul>	
<p>取組内容② <b>【基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</b></p> <p>会議の精選や業務の効率化を図るとともに、「ゆとりの日」や午後授業カットの日を設定し、教材研究や校務処理等の時間を計画的に確保することで、教職員の時間外勤務の縮減を図る。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 月2回以上「ゆとりの日」を設定し、業務の効率化や教材研究等の時間を確保する。</li> <li>・ 年間5回以上、午後の授業をカットする日を設定し、会議や校務処理等の時間を確保する。</li> </ul>	
<p>取組内容③ <b>【基本的な方向8 生涯学習の支援】</b></p> <p>学校図書館、電車図書館を定期的の開館するとともに、地域ボランティアによる読み聞かせも実施する。大阪市の施策である「特色ある図書館活用」を踏まえ、地域の力を活用していく。</p> <hr/> <p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昼休みの図書館開放を週に3回実施する。</li> <li>・ 地域ボランティアによる読み聞かせを毎学期、計画・実施する。</li> </ul>	

<p>取組内容④【基本的な方向9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進】</p> <p>地域人材を活用した学習や体験活動を取り入れ、児童の学びを支える教育環境を地域とともに充実させる。</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭・地域と連携・協働した教育活動を各学年で1回以上、計画的に実施する。</li> </ul>	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	
<p>次年度への改善点</p>	